

15A リモート用スイッチ MR3436

安全上のご注意 警告、注意及び結線方法の内容をよくお読みの上ご使用ください。

取扱説明書

感電、焼損や発熱による火災の原因になります。



警告

- 製品に表示されている定格を超えて使用しないでください。
- 端子ねじの締め付けが緩い状態で使用しないでください。
- 電線を加工する時は、心線を切ったり傷をつけないようにしてください。
- より線を半田あげして接続しないでください。
- 使用する電線の選定は、許容電流などを考慮して行ってください。



注意

- 浴室など水のかかる場所及び高温・低温・多湿・粉塵の多い場所では使用しないでください。
- 硫化水素ガスやアンモニアガスなどの多い場所では使用しないでください。
- 食用油などが付着し易い場所では使用しないでください。
- 直射日光を受ける環境下でのご使用は、なるべく避けてください。
- ツマミの操作力が極端に弱くなったものは使用しないでください。
- 製品にひび、割れなどが発生した状態では使用しないでください。
- 濡れた手で触れないでください。



製造：株式会社 明工社
販売：明工商事株式会社

〒176-0021 東京都練馬区真井4-46-8
TEL: 03-3577-1155(代)
FAX: 03-3577-0455
URL: <https://www.meikog.co.jp>

■適用電線

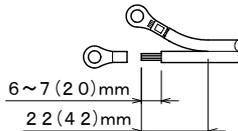
ビニル平形コード(VFF) : 1.25mm²、2mm² 2心
保護被覆付ビニル平形コード : 1.8mm² 2心

■適用圧着端子

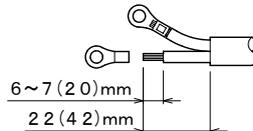
R2-3.5

■電線ストリップ寸法

ビニル平形コード(VFF)の場合



保護被覆付ビニル平形コードの場合



※巻き締め接続の場合、電線ストリップ寸法は括弧内寸法を参考とし、心線はよじってください。

■結線方法

【圧着端子接続の場合】

適用電線にプロテクターを組み込み、被覆を図のストリップ寸法に合せてむき、必ず適用圧着端子を使用し適正工具にてカシメてください。端子ねじを外し、電線にカシメた圧着端子を端子ねじに組み込んで、確実に締め付けてください。(下記の端子ねじの推奨締め付けトルクを参照)

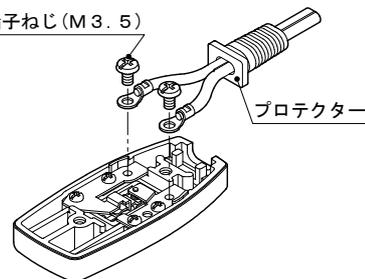
【巻き締め接続の場合】

適用電線にプロテクターを組み込み、被覆を図のストリップ寸法(括弧内寸法)に合せてむき、緩めた端子ねじに心線を巻き付け、確実に締め付けてください。(下記の端子ねじの推奨締め付けトルクを参照)

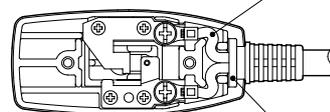
・端子ねじの推奨締め付けトルク : 0.75N・m ~ 0.8N・m

・結線後、図のように電線を所定の位置に挿入し、裏蓋を組立ねじで確実に固定してください。(裏蓋を取付ける際、電線を挟まないように注意してください。)

端子ねじ(M3.5)



電線を本体の壁に沿ってS字に押込む



プロテクターの取付部を本体の溝に挿入する

